

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年12月18日更新

事務事業名		環境美化活動事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり			所属部	総務部	課長名	財津 公正	
	施策	9	住環境の充実			所属課	環境衛生課	担当者名	小畑 英之	
	基本事業	23	環境衛生の充実			所属班	環境衛生班	(内線)	1142	
予算科目		会計一般	款4	項1	目7	事業連番10116	法令根拠	合志市美しいまちづくり条例		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			
									成果優先度評価結果	⑥
									コスト削減優先度評価結果	⑨

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	くまもとみんなの川と海づくりデーに伴い平成5年度より開始した。各区及び職員等による環境美化活動の推進を行う。平成19年度より燃やすごみの減量化の取り組みとして、地域の美化活動等で発生した枝草類を星山商店に搬入している。また、21年度から合志バイオXへの搬入も開始したが、平成25年度にバイオXから受け入れできないと連絡があったため搬入を中止した。各区における清掃活動の受付について、平成21年度より環境衛生課が窓口となった。地域の美化活動等で発生した枝草など星山商店に搬入した処理費を、環境衛生課で支払っている。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	各区の清掃活動実施日の把握・実施後の処理、職員等による清掃活動の計画・実施、枝草類の収集運搬
【主な予算費目】	需用費、役務費、委託料
【意見や要望】	各地区のボランティア清掃日は、休日作業がほとんどであり、受け入れ施設の休日対応の話がある。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
①手段(主な活動)25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
各地区のボランティア作業による公園・道路の清掃活動、及びPTAによる愛校作業で出た枝草等の分別処理料を支払った。また、上生川、塩浸川の河川清掃作業をボランティアを募り行った。	各地区による清掃活動による枝・草等の収集運搬、ボランティアや職員等による河川清掃(上生川・塩浸川)
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 清掃活動を行った行政区	地区 枝草等の分別処理委託料の減。
→ イ: 河川清掃に参加した職員等	人
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
河川、公園等	(単位)
	→ ア: 公園の数 箇所
	→ イ: 河川の数 本
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
河川、公園等の草・枝等を適切に処分する	(単位)
	→ ア: 処理委託した量 kg
	→ イ:
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠	
燃やすごみの減量化の取り組みとして、地域の美化活動等で発生した枝草類を委託事業所へ搬入しているため、成果指標を「処理委託した量」とし、目標値は各区の清掃活動等による枝草類の処理については毎年発生するので前年度目標と同じ「110,000kg」と設定した。	
総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	23年度 実績(決算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	27年度 予定	28年度 見込	29年度 見込
① 活動指標	ア 地区		80	80	80	80	80	80	80	80
	イ 人		268	272	400	337	300	300	300	300
② 対象指標	ア 箇所		148	164	164	172	172	172	172	172
	イ 本		2	2	2	2	2	2	2	2
③ 成果指標	ア kg		108,270	94,910	110,000	87,610	110,000	110,000	110,000	110,000
	イ									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	千円	2,078	1,849	2,067	1,306	1,389	1,389	1,389	1,389
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	6	7	7	7	7	7	7	7
	延べ業務時間	時間	430	275	450	275	300	300	300	300
(B) 人件費計	千円	1,736	1,119	1,831	1,095	1,221	1,221	1,221	1,221	
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,814	2,968	3,898	2,401	2,610	2,610	2,610	2,610	

事務事業名	環境美化活動事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	----------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 環境美化推進員をはじめ、環境に対する美化意識の向上は図られたが、各地区で行う美化作業時に出る枝草等が平成24年度と比較して少なかった。原因は、家庭から出る枝草等の処分について、袋に入れる大きさに伐採して搬出されるなど、ごみ出しの仕方や分別の徹底が図られたことが考えられる。
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 各区清掃活動等の受付時において周知を図ることで、目標達成の見込みがある。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 毎年、枝草類の処理を行う必要がある。枝草類の処理については、再利用可能な分を星山商店に搬入する。美化意識の向上を図ることにより、更なる成果は期待できる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 関係課で対応していた各区による清掃活動の受付については、平成21年度より環境衛生課が窓口となった。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 枝草類の処理については、再利用可能な分を合志バイオXに搬入することができなくなったため削減することができない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 各区の清掃活動の受付については環境衛生課が窓口となったことから業務時間は微増したが、枝草類の処理については、関係課と連携を図ることで削減可能。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 公共用地のみを対象としているので公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 各区による清掃活動の実施、その受付関係を市が行っており役割分担は適正である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成25年度は、地域の美化活動等で発生した枝草類の処理した量は87,610kgだった。また、市民、事業所、職員等による河川清掃を実施した。枝草類の処理については、処理可能な分を星山商店に搬入する。美化意識の向上を図ることにより、更なる成果は期待できる。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						